令和7年度議会報告会(意見交換会)における発言内容報告書

開催地区: 東郷地区 開催日時: 令和7年7月11日(金) 午後7時00分 ~ 午後8時40分 開催場所: JA愛知東本店 担当議員: 6名(中西宏彰、滝川健司、村田康助、小野田直美、柴田賢治郎、鈴木長良) 参加人数: 男性5名 女性2名 計7名	報告者 鈴木長良
---	-----------------

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの ※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他(備考に内容記入)

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対応			備考 (キーワード)
			分類	番号	担当	
1	昨年9月と、本年3月定例会の一般質問を拝聴したが、人口減少に対する危機感が感じられないという印象を受けた。職場(働く場)をどうしていく考えなのか、企業誘致についてはどんな想いがあるのか等の議論がない。働く場がなければ必然的に人は集まってこないのではないのか。	人口減少対策として市の優良田園住宅制度は議会も課題視しており、市民の住宅用地取得に係る要望を一般質問に展開した議員は多くいる。また令和7年3月には「区域拡大と面積の緩和」の2項目に対し、市の優良田園住宅建設促進に関する基本方針が変更され、取得しやすい配慮が加えられたと認識する。	○	①	柴田賢治郎	人口減少 優良田園住宅
		働く場(職場)の確保の課題については、旧鈴木養鶏所跡地や三遠南信自動車道の建設現場から運び入れた残土を活用し、3ヘクタールと1ヘクタールの用地を捻出し企業規模に見合った企業用地を模索している。また令和7年度において市は企業庁と連携し、企業の希望に見合った優良な造成地確保に向けた取組を計画している。	○	①	柴田賢治郎 中西宏彰	人口減少 働く場の創設
		過疎化・人口減少は、都市計画のある地域と市街化調整区域に大きな格差がある。また人口減少の中、こども園の再編・整備も考えていかなければならない局面にあるが、令和7年度に変更された優良田園住宅制度の効果的な活用が望まれる。	○	①	村田康助	過疎化・人口減少
2	スマートICは、新城市全域ではなく「八名地区」に矮小化した至極限定的な話のように聞こえるが、市の考え方をわかりやすく教えてほしい。	新東名の新城ICを軸とした用地開発を進める過程で、八名地域だけでなく総合的な導線も含めた全市域的展望をもった取組として、八名地区を中心に市全体に元気が出るような取組であると認識している。	○	①	柴田賢治郎	人口減少 スマートIC
	スマートICに関連して商業施設の話が絡んできているが、地元として最も重要視すべきは交通問題であると考えているが、如何か。	交通量の問題、恒常的な渋滞、交通安全、道路整備など多くの懸念すべき材料があり、地元(八名地区)も現在、区長会を中心に対処策を模索している。			中西宏彰	スマートIC
3	人口減少や少子高齢化の進展により、全市的な商業施設の減少に不安を感じるが、将来に対する市の展望は如何か。	八名地区も同様に、地元で生鮮食品店がなくなり、病院もガソリンスタンドも将来的に継続が心配な状況である。スマートICという希望もあるが、現実問題として区長会でも「市民の暮らし」の観点で議論になっている。	○	①	中西宏彰	商業施設等

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			備 考 (キーワード)
			分類	番号	担当	
4	人口減少が進み明るい希望が見出せない状況はあるが、高齢者が「この町に住んで良かった」という思いになってもらえる町になってもらいたい。市外からの転入者から「この町は良いところだ」との話が聞こえてきた。今後は更に観光の掘り起こしにも力を入れてもらいたい。	意見として承る。	○	②	—	ご意見
5	「新病院建設基本構想市民ワークショップ」に参加して、新城市民病院の大きな課題である医師不足・看護師不足の中、東三河北部地域の基幹病院として新病院をどんな形にしていけるのか今後の展開に興味を持って見守っているが、これは県の問題として捉えるべきで、可能性があるなら市単独ではなく県立として病院だけでなく医療・介護も含めて考えるのが有益ではないだろうか。ワークショップへの参加にあたり当事者意識を持つことが重要と考えている。ワークショップへの参加は限られた人に限定されることから、市民全体的に的確に情報提供し、市民病院の構想を行政と市民が一緒になって取り組むことが重要と考える。	私も「新病院建設基本構想市民ワークショップ」にメンバーとして参加しているが、新城市民病院は北部医療圏全体の問題であるとの認識である。また旧新城東高等学校跡地利用の構想として「医療・福祉・健康増進分野」で活用する方針からの考察も重要と認識している。	○	①	滝川健司	新城市民病院
		医師不足については、愛知県保健医療局に対し医師派遣要望を粘り強く継続的に行っている。ご意見として伺った市民病院建設に特化した委員会やPTは、議会として設置していないが、委員会予算要望に合わせてまずは今後の方向性について所管の厚生文教委員会で協議していきたい。	○●	①	鈴木長良	新城市民病院
6	議会報告会が終わった度に、話し合われたことや、決まったこと等を広報してほしい。	これまでも、議会報告会ごとに広報広聴委員会で、回答した内容を持ち帰って行政に確認したものなどを整理して市議会のHPにアップしているのので、アクセスしてほしい。	●	①	滝川健司	議会報告会
7	行政視察の報告会に市民の参加はどの程度あったのかを確認したところ「市民の参加なし」との回答であった。また一般質問の傍聴も議員にもよるが少ないように感じる。今回の議会報告会についても参加者が少ない。これらの状況から議員の努力不足を感じるが如何か。	議会報告会に関しては、その時々話題性や市民の関心の大小で参加者数に格差があることは、ある程度仕方がない現象との認識である。また今回の議会報告会の開催の広報は、新聞折込みと議員の手配りという手法をとったが、成果と課題を整理して次の開催に繋げていきたい。	●	①	滝川健司	議会報告・広報
8	市民まちづくり集会だけでなく、行政職員・市民・議会がそれぞれにテーマを決めて報告を聞いたり、双方向で話し合える機会をつくってほしい。	意見として承る。	○●	②	中西宏彰	ご意見